

令和7年2月4日

会員の皆様へ
※ご同行の皆様 関係機関の皆様方へ

一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会
会長 遠藤正樹
役員 一同

事務局:八王子市明神町 4-8-1
一財)仁和会総合病院 常務理事 太田敏夫
Tel:070-1075-6960 fax:042-646-2556

令和6年度 第3回研修会について

謹啓 大寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。当社団の運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬の3つの改定が重なる「トリプル改定」の年となり、医療・介護の制度が大きく変わる年となりました。超高齢社会を迎える2025年問題を踏まえ、働き方改革や処遇改善の推進、医療・介護連携の強化、病院の機能分化、地域生活への移行促進や自立生活支援など、地域包括ケアシステムの更なる推進が求められております。しかしながら、物価高騰や人材不足など、経済界が直面する課題と同様の状況が医療・介護業界にも押し寄せ、経営はかつてないほど厳しい状況に置かれています。そのような環境下でも、より良い医療・介護サービスを提供するために、日々努力を続けていかなければなりません。

これまでの当社団研修会にて、「危機迫る医療・介護経営」について複数回にわたり語られて参りました。今回の研修会では、会員の皆様にとって、2024年度の診療・介護報酬同時改定をはじめとする最近の動向を踏まえ、この激動の時代を生き抜く上での一助となればという思いから、各機能の視点から当会役員病院の取り組みをご紹介します。

急性期医療からは地域包括医療病棟にいち早く導入した右田病院(菊地晶紀法人本部長)、回復期・慢性期医療からは入院・在宅・リハビリテーション・ターミナルケア等を包括的に実践している城山病院(小山智則専務理事)・永生病院(中野雄介統括事務部長)、精神科医療からは地域医療の充実の視点で取り組まれている多摩病院(三田村順二郎管理局長)、介護領域からは24時間365日対応、関係構築途上における現状、そして特養の現場実態と経営再建について康明会病院(富士川泰裕地域医療推進部長/社会福祉法人正水会理事)より、実際の取り組みをご紹介します。

互いの経験や知見を共有し、より良い医療・介護の未来を共に築いていく、そんな有益な機会となれば幸いです。

年度末を迎える最中、ご多用とは存じますが、多くの方々の参加をお待ちしております。

謹白

参加お申込み(〃切2月23日)

FAX:042-646-2556

一般社団法人南多摩医療圏病院管理研究会
参加型 オープンセミナー(有料)

開催日：令和7年2月27日(木)

開催時間：13時00分開場 / 13時30分開演 (16時30分終了予定)
※講演終了後に名刺交換会を予定しております

場所：東京都立多摩産業交流センター 東京たま未来メッセ(3階)
八王子市明神町3-19-2 注)駐車場は、近隣のパーキングをご利用ください

講演内容：

診療・介護報酬同時改定
～経営参謀が語る各医療・介護機関での対応と今後の展望～

講演者：

右田病院 医療法人財団興和会 法人本部長 菊地 晶紀
城山病院 八王子保健生活協同組合 専務理事 小山 智則
多摩病院 医療法人財団緑雲会多摩病院 管理局長 三田村 順二郎
康明会病院 地域医療推進部長 社会福祉法人正水会理事 富士川 泰裕
永生病院 医療法人社団永生会永生病院 統括事務部長 中野 雄介

<参加申請>

法人名 ()
参加人数 () 名

注1)参加費(資料代)：会 員 1名様 1,000円(税込)
：非会員 1名様 3,000円(税込)

注2)御釣りのないよう、ご協力をお願いいたします。当日領収書は発行いたします

注3)会場の関係上、お早めの申し込みをお願いいたします

注4)感染対策のため、マスク着用のご協力をお願いいたします